

## 若林施設長挨拶

新年のお喜びを申し上げます。お陰をもちまして、こぶしの里は地域の皆様に支えられ、14年目を迎えることができました。

この間、介護をはじめとしてリハビリテーション、医療と他職種による総合的な支援を行ってきました。しかし、今後増え続ける高齢者、そして認知症の高齢者、さらには2025年の地域包括ケアシステムへ向けて大きく変わろうとする介護保険制度、こうした動きの中でより一層介護老人保健施設の役割が問われているように思われます。

介護老人保健施設の主要な役割である在宅復帰支援をはじめとして、個々の地域に応じた幅広い関係者の知恵と、協同の取り組み、すなわち地域リハビリテーションを展開していくことが重要になってきます。

これまで培ってきた、他職種連携のノウハウを十分に発揮し、地域の人々の暮らしを支え、この地域が輝いていくことを願って、この仕事を続けたいと思います。

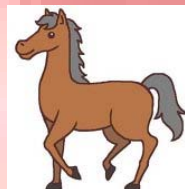
## 名越事務長挨拶

明けましておめでとうございます。皆様それぞれよき新年をお迎えのことと存じます。昨年は、こぶしの里の運営に皆様の格別なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。平成25年は、高等学校で体罰事件が発覚、以来他校でも次々と体罰問題が発覚。夏は各地で最高気温を更新する一方、台風などによる局地的な豪雨が発生し、各地で甚大な被害をもたらすなど異常気象が続きました。また、表示と異なる食材の提供例が発覚。メニューの偽装が相次ぐなど、暗いニュースも数々ありましたが、長島茂雄さん、松井秀喜さんが国民栄誉賞を授与、カープがクライマックスシリーズに進出するなど元気付ける明るいニュースも多かったです。

こぶしの里におきましては、平成24年度の介護報酬改定等の影響を受けまして大変厳しい年でありましたが、外壁塗装などを行い、皆様に親しまれる施設としてリニューアルしました。平成26年度も、診療報酬の改定、消費税の引き上げにより、施設における仕入れ等に係る消費税負担が増大することから経営環境はより厳しくなることが予想されますが、施設、全職員はこころを込めた医療・看護・介護に努め利用者の皆さんに喜ばれる施設として努力して参りたいと考えております。皆様方のご協力を切にお願いいたしますとともに皆様方にとりまして、本年がより幸せで健康な1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

## 広報委員より 編集後記

明けましておめでとうございます。今年一年も皆様が健康で過ごせることを心よりお祈りいたします。また、広報誌を通して、こぶしの里の様々な姿を伝えていきたいと思っておりますので楽しみにして下さい。



ハッピー!!  
こぶしの里です。



あけましておめでとうございます



## 松田院長挨拶



2014年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。こぶしの里の院長となり、早いもので5年が経とうとしております。こぶしの里の運営をしていく中で5年という節目を迎えられたことは当施設、当院をご利用下さった利用者の皆様および、医療福祉関係者の皆様のご理解やご支援によるものが大きいと何より感じております。十二分ではないにしてもその使命を全うさせていただけることに厚く御礼申し上げます。

さて、今年は4月より改正介護保険法が施行されるなどこぶしの里の方向を定める重要な年となります。しかしながら、いかなる変化があろうとも、地域の皆様及び関係諸機関等のご期待に沿うべく、こぶしの里が地域の医療と介護を支える上で質の高いサービスを提供するよう努力したいと思います。

どのような時代になっても、我々の目標が変わることはありません。「なんだか体の調子が悪いな・・・、介護生活が大変だな・・・」と感じたとき、いつでも気軽に相談できる、信頼されるこぶしの里でありたいと思います。何卒今年も、更なるご支援を心からお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



今年も頑張ります!



# クリスマス会・クリスマスバザー



H25年12月10日(火)にクリスマスバザーを行いました。焼きそばや利用者さんの手作り商品や寄付して下さったものをリサイクルし、販売させていただきました。多くの方が来られ、とても賑やかな1日となりました。



H25年12月21日にはクリスマス会を行いました。中学校の吹奏楽部による演奏や、入所者の皆さんによるハンドベル演奏、プレゼントやケーキを振る舞うなど多彩な内容であり、盛大な会となりました。



# 田森保育所との交流会



H25年10月18日(金)に田森保育所の子供たちと交流会を行いました。

日頃、神楽などでお世話になっているので、お礼も兼ねてダンボールで作った秘密基地や糸電話をプレゼントしました。

通所利用者の方と一緒に基地に絵を描き、楽しいひと時を過ごしました。



# 新年のご挨拶申し上げます



5・7・5で今年の抱負を述べて頂きました

見つめよう 地域のつながり 支援の輪 居宅介護支援事業所(中原英子)	健康は 食卓からの メッセージ 栄養科(森下優子)	人の和で 常に工夫と 改善を 入所(名越庄吾)	「頑張る!」の こぶしと共に 良き方へ リハビリ(小川美和)	人生の 大先輩を おもてなし 通所リハビリ(前田敏行)
表舞台 支える裏方 力持ち 事務(藤井麗子)	たくさんの 笑顔で溢れる 受付に 医事科(藤本公子)	患者様の 笑顔が見たくて 日々、勉強 透析(三鬼和枝)	新年度 笑顔あふれる 外来を 外来(小谷昌子)	柔軟な 心を鍛えて 一人立つ 病棟(辻香代美)

# 利用者さんの自慢の一品を展示しました



「芸術の小路～よみがえる感性と輝き展～」と題しまして利用者の方々の自慢の一品を集め、展示いたしました。

愛らしい手工芸品から、匠の技とも言える伝統工芸品まで利用者一人ひとりの人生、歴史や魂が伝わる素晴らしい作品の数々に皆、足をとめ魅入っていました。